

### 3 下水道事業特別会計の状況

#### (1) 款別歳入決算の前年度比較

款	平成29年度 決算額 (円) ①	平成30年度 決算額 (円) ②	前年度比 (円) ②-①	伸び率 (%) ②/①
分担金及び負担金	92,599,000	56,747,000	△35,852,000	61.3
使用料及び手数料	143,903,733	135,774,761	△8,128,972	94.4
国庫支出金	714,390,000	480,090,000	△234,300,000	67.2
繰入金	984,436,000	939,370,000	△45,066,000	95.4
繰越金	43,204,977	114,294,524	71,089,547	264.5
諸収入	211,883,630	66,463,178	△145,420,452	31.4
市債	902,300,000	544,800,000	△357,500,000	31.4
合 計	3,092,717,340	2,337,539,463	△755,177,877	75.6

#### (2) 款別歳出決算の前年度比較

款	平成29年度 決算額 (円) ①	平成30年度 決算額 (円) ②	前年度比 (円) ②-①	伸び率 (%) ②/①
総務費	388,061,331	310,652,353	△77,408,978	80.1
下水道建設費	2,018,243,567	1,388,509,110	△629,734,457	68.8
公債費	495,780,918	433,258,206	△62,522,712	87.4
諸支出金	76,337,000	92,061,000	15,724,000	120.6
合 計	2,978,422,816	2,224,480,669	△753,942,147	74.7

(3) 款別歳入決算の状況

款	予算現額 (円) Ⓐ	調定額 (円) Ⓑ	収入済額(決算額) (円) Ⓒ
分担金及び負担金	56,859,000	61,499,700	56,747,000
使用料及び手数料	134,399,000	164,568,677	135,774,761
国庫支出金	540,590,000	540,590,000	480,090,000
繰入金	939,370,000	939,370,000	939,370,000
繰越金	114,293,578	114,294,524	114,294,524
諸収入	78,477,142	66,463,178	66,463,178
市債	605,700,000	605,300,000	544,800,000
合 計	2,469,688,720	2,492,086,079	2,337,539,463 Ⓔ

(4) 地方債残高の状況

区 分	平成29年度末現在高		平成30年度中の増減	
	Ⓐ	市民一人当たりの 現在高 Ⓑ(Ⓐ/68,734人)	起債額 Ⓒ	元金償還額 Ⓓ
公共下水道事業債	9,357,447,369	136,140	535,400,000	161,301,198
流域下水道事業債	2,960,170,024	43,067	9,400,000	102,504,410
合 計	12,317,617,393	179,207	544,800,000	263,805,608

不納欠損額 (円) ①	収入未済額 (円) ②-③-④	予算現額に対する増減額 (円) ⑤-①	収入割合 (%)		
			対予算現額 ⑤/①	対調定額 ⑤/②	決算額構成比 ⑤/⑥
467,600	4,285,100	△112,000	99.8	92.3	2.4
4,777	28,789,139	1,375,761	101.0	82.5	5.8
0	60,500,000	△60,500,000	88.8	88.8	20.6
0	0	0	100.0	100.0	40.2
0	0	946	100.0	100.0	4.9
0	0	△12,013,964	84.7	100.0	2.8
0	60,500,000	△60,900,000	89.9	90.0	23.3
472,377	154,074,239	△132,149,257	94.6	93.8	100.0

(単位 円)

平成30年度末現在高		前年度比	
⑥ (①+③-④)	市民一人当たりの現在高 ⑦ (⑥/69,029人)	⑥-①	市民一人当たりの現在高 ⑦-②
9,731,546,171	140,978	374,098,802	4,838
2,867,065,614	41,534	△93,104,410	△1,533
12,598,611,785	182,512	280,994,392	3,305

(5) 款別歳出決算の状況

款	予算現額 (円) Ⓐ	支出済額 (決算額) (円) Ⓑ	翌年度繰越額 (円) Ⓒ
総務費	360,609,000	310,652,353	0
下水道建設費	1,575,118,720	1,388,509,110	129,000,000
公債費	440,900,000	433,258,206	0
諸支出金	92,061,000	92,061,000	0
予備費	1,000,000	0	0
合 計	2,469,688,720	2,224,480,669 Ⓓ	129,000,000

不用額 (円) ①-②-③	執行割合 (%)		市民一人当たりの決算額 (円) ④/69,029人
	対予算現額 ④/①	決算額構成比 ④/⑤	
49,956,647	86.1	14.0	4,500
57,609,610	88.2	62.4	20,115
7,641,794	98.3	19.5	6,276
0	100.0	4.1	1,334
1,000,000	0.0	0.0	0
116,208,051	90.1	100.0	32,225

科目	款	項			目		
	事業名	下水道事業					
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳					
	2,224,480,669円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		480,090,000円	126,872,134円	56,747,000円	544,800,000円	180,756,756円	835,214,779円
主管	市民一人当たりの 決算額	32,225円 (一般財源等ベース 11,971円)		単位決算額			
上 下 水 道 課	1 事業目的						
	下水道汚水施設については、公共用水域（河川、海など）の水質改善を図り、清潔で快適な生活環境を確保するため、維持管理を適正に行い、事業計画などに基づき、本市の公共下水道事業を効率的に整備する。						
	下水道雨水施設については、浸水被害の解消を図るため、維持管理を適正に行い、事業計画などに基づき、ポンプ場及び雨水管渠を整備し、水害に強い安全で安心なまちづくりを目指す。						
	2 事業内容						
	(1) 下水道汚水維持管理費						
	区 分		内 容		事業費		
	汚水維持管理費		下水道使用料は、水道料金と併せて徴収するため、水道事業者に徴収を委託した。汚水管渠等を適正に維持管理するため、公共下水道管渠等清掃などを行った。		10,967,764円		
	流域維持管理費		新川西部流域下水道施設を適正に維持管理するため、修繕、維持などに要する経費を負担した。		122,748,899円		
	(2) 下水道雨水維持管理費						
	区 分		内 容		事業費		
雨水維持管理費		事業計画に基づき整備したポンプ場（5か所）、雨水管渠及び調整池（1か所）を適正に維持管理するため、保守点検を始め修繕及び浚渫工事などを行った。		70,070,909円			
(3) 下水道汚水整備費							
汚水整備費			流域整備費				
503,691,782円			9,437,958円				
ア 公共下水道事業（平成18年度～令和2年度）							
事業計画などに基づき、実施設計及び面整備管渠布設工事を実施した。							
全体計画			計画面積				
1,316ha			約491ha				
進捗状況（整備済み面積）			整備率（平成30年度末）				
約285ha			約58%				

イ 新川流域下水道事業（新川西部処理区）  
建設事業に負担金を支出し、浄化センター建設及び幹線管渠布設工事などを行った。

(4) 下水道雨水整備費（雨水整備費）

ア 堀江ポンプ場長寿命化事業（第1期事業 平成27年度～令和5年度）

内 容		事業費
日本下水道事業団に事業委託し、堀江ポンプ場の耐震及び更新を実施した。		48,284,152 円
計画排水量	第1期事業	
Q = 7.67 m <sup>3</sup> /s	Q = 6.37 m <sup>3</sup> /s	
進捗率（整備済排水量／計画排水量）		
平成29年度末	平成30年度末	
約 75.0% (5.75 m <sup>3</sup> /s)	約 75.0% (5.75 m <sup>3</sup> /s)	

イ 豊田川ポンプ場長寿命化事業（第1期事業 平成27年度～令和4年度）

内 容		事業費	翌年度繰越額
日本下水道事業団に事業委託し、豊田川ポンプ場の耐震及び更新を実施した。		165,663,112 円	129,000,000 円
計画排水量	第1期事業		
Q = 15.67 m <sup>3</sup> /s	Q = 14.01 m <sup>3</sup> /s		
進捗率（整備済排水量／計画排水量）			
平成29年度末	平成30年度末		
約 75.0% (11.75 m <sup>3</sup> /s)	約 80.3% (12.58 m <sup>3</sup> /s)		

ウ 西清洲ポンプ場整備事業

内 容		事業費
西清洲ポンプ場に必要な用地を取得した。		24,449,000 円
計画排水量	第1期事業	
Q = 1.54 m <sup>3</sup> /s	Q = 0.77 m <sup>3</sup> /s	

エ 水場川右岸排水区整備事業

内 容		事業費
水場川右岸排水区の基本設計を行った。		20,952,000 円
排水面積	第1期事業	
約 226ha	Q = 6.37 m <sup>3</sup> /s	
進捗率（整備済排水量／計画排水量）		
平成29年度末	平成30年度末	
—	基本設計	

上  
下  
水  
道  
課

オ 土田幹線整備事業

内 容		事業費
土田幹線の占用物件（水道・ガス・架空線）支障移転を実施した。		4,637,500 円
排水面積	第 1 期事業	
約 226ha	Q=6.37 m <sup>3</sup> /s	
進捗率（整備済排水量／計画排水量）		
平成 29 年度末	平成 30 年度末	
関係機関協議	支障移転	

(5) 繰越明許費繰越事業

ア 汚水整備費

公共下水道事業について、水道管及びガス管の移設工事に不測の日数を要したため、平成 30 年度に予算を繰り越して実施した。

整備面積	事業費
約 6ha	250,135,040 円

イ 雨水整備費

日本下水道事業団へ委託した豊田川ポンプ場の整備について、地元との調整に不測の日数を要し、予定していた設備工事の着手時期が遅れたため、平成 30 年度に予算を繰り越して実施した。

また、堀江ポンプ場の 2 号ポンプエンジン分解整備について、交換部品の製作に時間を要したため、平成 30 年度に予算を繰り越して実施した。

二ツ杵幹線整備については、工法の見直しによる調整に時間を要したため、平成 30 年度に予算を繰り越して実施した。

区 分	事業費
豊田川ポンプ場建設事業（平成 27 年度協定）	168,740,000 円
豊田川ポンプ場建設事業（平成 29 年度協定）	30,000,000 円
公共下水道雨水管整備工事（二ツ杵幹線）	53,833,360 円
堀江ポンプ場 2 号ポンプエンジン分解整備工事	16,906,320 円
合 計	269,479,680 円

3 事業成果

下水道汚水施設については、適正に維持管理し、流域関連公共下水道事業を合理的に実施することにより、公共用水域（河川、海など）の水質改善を図り、清潔で快適な生活環境を確保することができた。

下水道雨水施設については、適正に維持管理するとともにポンプ場及び雨水管渠を整備することによって、水害に強い安全、安心なまちづくりを進めることができた。

上  
下  
水  
道  
課



